

2017年(平成29年)5月12日 金曜日

第22432号 日刊

広報田辺は毎月1回、^{28番}
を3万5千部発行している。
高校生のコーナー「青春キラ
リ! 高校生レポーター」は5
月末発行の6月号から登場す
る。毎月1校ずつ順番に担当。
企画から取材、写真撮影、原
稿作成まで担当する。

この日、「特派員」の委嘱
式が、市役所市長室であった。
眞砂充敏市長は「大人にい
り、視点で田辺の魅力をPRした
い」とエールを送った。

「特派員」は次の皆さん。
池永彩乃(神島3年)▽名越
佳奈(南紀2年)▽盛永なつ
み(同)▽久保朋之(南部龍
み)

これまで18歳以上の年齢制
限があったが、17~20年度は
各年度の4月1日現在、市内
の5高校に在学する生徒も対
象にした。特派員の高校生に

田辺市の「広報田辺」の紙面制作に、10日から市内の高校生が「特派員」として加わった。5校から6人が参加。毎月、2分の1ページ分のコラムを担当する。高校生ならではの視点で地域の魅力を発見、発信してもらいたいという。

神分校3年)▽里田汐音(田
辺2年)。任期は来年3月末
まで。

6月号を担当する池永さん
は「地域の隠れた特産品を紹
介したい」、名越君は「地域
の小さな祭りなどを取り上げ
て、みんなに知ってもらいた
い」と意気込みを語った。
広報田辺は2012年度か
ら市民参加の紙面作りをして
いる。16年度までに延べ30人
が「まちかど特派員」として
コラムを掲載した。

眞砂充敏市長から委嘱状を受け取る「広報田辺まち
かど特派員」の高校生(10日、田辺市長室で)



広報田辺

高校生が特派員に

市内の5校 順番にコラム掲載

は広報を「ほとんど読んだ」と
「知らない」という生徒もある。若者に市政に興味を持つても